

## 年 度 評 価 シ ー ト ( 令 和 4 年 度 )

課名 障害福祉企画課

施設の名称 静岡市清水みなとふれあいセンター	指定管理者名 社会福祉法人 静岡市しみず社会福祉事業団						
<b>1 履行状況</b>							
業務仕様書及び事業計画書に従って概ね適切に履行されている。							
(1) 維持管理業務							
①危機管理、防災対策							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・安否コールシステムによる非常時の連絡体制を確保している。</li> <li>・送迎ルートのヒヤリハットマップを整備し、事故の防止に努めている。</li> <li>・防災マニュアルに則り、年3回の防災訓練及び年2回の宿泊型防災訓練を実施し、利用者の安全確保に努めている。</li> </ul>							
②建物・設備等の保守管理業務							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・第三者委託による保守管理に加え、日頃から職員が施設内の点検を行っている。</li> <li>・定期清掃年4回に加え、職員による環境整備を年12回実施している。</li> <li>・老朽化等に伴う設備修繕や安全対策として修繕を随時実施している。</li> </ul>							
(2) 事業実施状況と利用者数 登録者数：91人、1日平均利用者数：9人 (前年度 登録者数：68人、1日平均利用者数：9人)							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="padding: 5px;">事業名</th> <th style="padding: 5px;">開催数 参加人数 ※ ( ) 内前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">機能訓練、社会参加促進 (書道・ペン習字等10教室)</td> <td style="padding: 5px;">延べ81回 (延べ62回) 延べ535人 (延べ379人)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">体力増進 (卓球、水中運動等15教室)</td> <td style="padding: 5px;">延べ153回 (延べ145回) 延べ1,517人 (延べ1,387人)</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	開催数 参加人数 ※ ( ) 内前年度	機能訓練、社会参加促進 (書道・ペン習字等10教室)	延べ81回 (延べ62回) 延べ535人 (延べ379人)	体力増進 (卓球、水中運動等15教室)	延べ153回 (延べ145回) 延べ1,517人 (延べ1,387人)	
事業名	開催数 参加人数 ※ ( ) 内前年度						
機能訓練、社会参加促進 (書道・ペン習字等10教室)	延べ81回 (延べ62回) 延べ535人 (延べ379人)						
体力増進 (卓球、水中運動等15教室)	延べ153回 (延べ145回) 延べ1,517人 (延べ1,387人)						
①障害者福祉団体等への事業運営協力 5件 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のために4件が中止となった。							
②啓発活動							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・みなとだより (広報紙) を年12回、事業団広報誌「つばさ」を年1回発行し、施設の情報発信に努めている。</li> </ul>							
③地域福祉活動							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・駒越地区企画委員会 (3回。多月は新型コロナウイルス感染症の影響により中止) への参加、駒越まつりへの協力、S型デイサービス事業への協力、わいわい広場の運営により、地域との関わりを深めている。</li> <li>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため5事業が中止となった。</li> </ul>							

(3) 事業実施状況

①施設運営関係

- ・新型コロナウイルス感染症の影響による事業中止の代替事業として、清水区福祉総合文化祭中に伴う施設独自の文化作品展の企画・運営、単発事業の実施・計画を行った。
- ・利用者の施設利用等に係る各種手続きが適正に行われている。
- ・新規利用者獲得のため、休日の事業実施、チラシの配布、事業説明などに積極的に取り組んでいる。
- ・ボランティア募集チラシの近隣自治会への回覧やシニアサポーター事業の登録を行いシニアサポーター活動会へ参加し周知を図るなど、ボランティアの増員に努めている。

②利用者支援関係

- ・希望する利用者に対し、送迎サービスを実施している。
- ・天候等を踏まえ、利用者の安全確保に努めている。

2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）  
利用者からの意見・要望については随時受付し、対応及び今後の再発防止に向けた取り組みを行っている。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

(1) 市民アンケート

本施設は、身体に障がいのある人を対象に講座や教室等を開催している施設であり、利用者が限定されているため、広く市民一般を対象としたアンケートは実施していない。

(2) 利用者満足度調査

施設利用者に対して年1回満足度調査を行っている。満足度は89.2%と高く、職員と利用者の良好な関係が構築されていると評価できる。

4 指定管理者の経理状況の評価

指定管理業務についての収支状況については、概ね予算のとおり執行されており良好である。送迎台数やルート調整、空調温度及び室内の照度の適正化、指定管理団体全体でコピー用紙の集中管理、公用車における燃料費給油に係る提携業者の見直し等を行い経費の節減に努めている。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響により中止した事業があったものの、適切適切な代替事業が実施されている。

施設の保守・点検等必要な維持管理が適宜なされており、計画的な修繕が実施されている。

財政運営については、概ね予算通りの執行となり健全な状態である。

利用者満足度調査についても、良好な結果が得られている。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、適切な事業運営により、昨年度と比較し開催数、利用者が増加した。今後も、各種広報の実施、関係機関への働きかけ、利用者のニーズに合ったサービス提供など新規利用者の獲得に努めていただきたい。